

2023年3月28日

三井化学株式会社

トルエンジイソシアネート(TDI)の生産能力最適化について

三井化学株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長執行役員:橋本 修、以下「当社」)は、当社大牟田工場のポリウレタン原料となるトルエンジイソシアネート(以下、「TDI」)プラントの生産能力を2025年7月(予定)に最適化する事をお知らせいたします。

1. 目的と背景

当社は大牟田工場イソシアネートチェーンの基盤製品としてTDIを製造販売しております(生産能力12万トン/年)が、国内外の需給動向に合わせ、5万トン/年程度に縮小することが最適であると判断いたしました。

今後、大牟田工場ではTDIの国内需要に応じた安定供給体制を維持すると共に、メガネレンズ材料や農業化学品等、高機能製品群の主力製造拠点として競争力を強化し、事業ポートフォリオ変革に向けて成長領域の事業拡大に貢献してまいります。

(TDIプラントの概要)

- ・製造設備: 当社大牟田工場
(https://jp.mitsuichemicals.com/jp/corporate/group/domestic_06.htm)
- ・生産能力: (現状) 12万トン/年 → (最適化後) 5万トン/年程度
- ・時期: 2025年7月(予定)



大牟田工場 TDI プラント

2. 今後のポリウレタン事業について

当社は長期経営計画 VISION 2030において、ポリウレタン事業をベーシック&グリーン・マテリアルズ事業領域における再構築事業の一つと位置付けております。

今回の TDI 生産能力最適化や高付加価値化(高機能ジフェニルメタンジイソシアネート(MDI)、及び高機能ポリオール(PPG)等)による再構築を推進することで、収益変動度を低減させ、資本効率を改善し、安定収益を確保できる事業基盤を構築してまいります。

また、当社大阪工場製造のバイオマストルエン(ISCC PLUS 認証取得済)活用による TDI のグリーン化検討及び、ポリウレタンフォームのケミカルリサイクルスキームの構築を進めることでサーキュラーエコノミー変革を推進してまいります。

<ニュースリリースに関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部

TEL03-6880-7500、お問い合わせフォーム: (https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja)